

第1回 企画委員会 議事概要

日時：令和6年5月28日（火）15：00～17：00

場所：2号館2階参与員室

出席者：委員4名、アドバイザー1名

■第3回全県推進協議会の概要（300日前イベント）

委員等

- ・今回の発表で完成というわけではないので、次のフェーズに向けた途中段階という目線での報告になれば意義がある。

委員等

- ・プレイヤーに推進協議会に参加するインセンティブを与えてはどうか。
（今後の取組の参考となる発表をすとか、横とつながれるとか）
- ・現場に参加したプレイヤー同士が、今後に活きるネットワークをつなげるような取組ができればよいのではないか。

委員等

- ・キックオフミーティング等を通じて、地域内ではつながった。これからは違う地域の、違う畑の人がつながる会になれば、機運醸成のためにも効果的。

■フィールドパビリオンのこれまでの実績

委員等

- ・FP等の先進事例をプレイヤーの皆さんへメルマガなどで共有したり、価格設定の考え方など「自分たちも取り組んでみよう」と思っていただけのような情報発信も行ってもよい。

委員等

- ・30～40万円する超高級酒として、商品を組子細工の箱に収めて、工芸品の付加価値をつけて販売している例もある。兵庫でも産地と組んで高付加価値化の動きがでてきてもよい。

委員等

- ・海外発送に対応していれば喜ばれるだろう。インバウンドは送料も必要経費と考えるので気にせず払うだろう。

委員等

- ・ウイスキーの蒸留所で、自分のウイスキーを貯蔵し、そのお酒を飲みに行くために、その場所に出かける動機になっている例もある。そのようなお客さんの存在は、県内の酒蔵でも聞いたことがある。

委員等

- ・色々なメニューがあればよい。それぞれにしっかり付加価値をつければ、納得して購入いただけるだろう。

■万博子ども招待プロジェクト

委員等

- 子ども招待の参加者にF Pに実際に行ってもらえるような取組もできれば。
- せっかくなら万博会場だけではなく、F Pを知ってもらいたい。
地域の人たちが頑張っているということを伝えるのみでも意義がある。